

『東亜』2023年2月号目次 「特集：半導体めぐる米中の攻防」

■特集 半導体めぐる米中の攻防

* 米国の半導体政策が世界にもたらす影響

一徹しすぎる対中規制は台湾有事を誘発する 湯之上隆

* 半導体地政学の強風のなか、独自の勝利戦略を目指す台湾 TSMC の選択 野嶋剛

* 米中半導体対立に翻弄される韓国半導体産業 百本和弘

■ASIA STREAM (2022年12月-2023年1月)

* 中国の動向 新型コロナの感染爆発と景気低迷に動揺する中国 濱本良一

* 台湾の動向 「台湾侵攻は失敗する」米シンクタンクがシミュレーション結果を公表 門間理良

* 朝鮮半島の動向 北朝鮮が戦術核で圧迫、韓国も核で対抗へ 塚本壮一

■COMPASS

* 日本の安保3文書改訂と日中関係 三船恵美

* 香港ドルのペッグ制維持に対する懸念は続く 野木森稔

* さらなる対北抑止力を求める韓国 伊藤弘太郎

■Briefing Room

* トランプ前大統領の影響力後退、共和党内の内紛始まる 辰巳由紀

■Book Review on Asia 今月の一冊

* 『越境の中国史—南からみた衝突と融合の三〇〇年(講談社選書メチエ)』(菊池秀明著) 嵯峨隆

■ASIA SCOPE

* 韓国のオデンは切なくも面白い 黒田勝弘

■滄海中国

* 香港人ジャーナリスト李怡が遺した「失敗者の回顧録」の思い ふるまいよしこ

■企画連載 国際エネルギー危機と脱炭素潮流の下での中国のエネルギー問題 (第5回)

* 再生可能エネルギー世界一への道 —それは尻ぬぐいから始まった 丸川知雄

■巻頭言

* 経済安全保障のジレンマ 川上桃子

■New Publications on Asia

■表紙写真：AFP／アフロ

* われわれの日常生活を支えている様々な電子機器。それらは半導体なくして成り立たない。今、その半導体をめぐり、米国の対中牽制が加熱している。写真は SEMICON JAPAN 2022 の出展ブース。